

科目名：小児看護学概論		必	1 単位 (45 時間)
(Introduction to Pediatric Nursing) 履修年次/時期：2 年次 前期 授業形態： 講義 主担当教員： 眞田英子 (実務経験 臨床経験 15 年、うち小児看護領域経験 7 年：実務経験から子どもの最善の利益を尊重した看護を考える力が身につくように授業を行っていく)			
学修目的	小児看護を行うために必要な基礎的な知識を修得する。 CP3 に関連する。 科目 No. KNI-217		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	◎
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○
	◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP		
	○： この講義・演習・実習と関連がある DP		
到達目標	1. 小児各期の成長発達の特徴について述べるができる。 2. 小児を取り巻く社会情勢および健やかな発達 (健康や生活) を支える法律・政策について説明できる。 3. 小児看護に関連する理論が説明できる。		
授業概要	小児看護に関連する理論や小児を取り巻く社会情勢や諸問題、小児をめぐる法律や政策および小児各期における成長発達の特徴について概観する。		
評価方法	定期試験 (筆記) 80% 授業内課題、授業への参加度 20% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・復習時間	【予習】 1.9h 【復習】 1.9h		
教科書	系統看護学講座 小児看護学① 小児看護学概論・小児臨床看護総論 医学書院		
参考書	授業中に適宜紹介します。		
オフィスアワー・連絡先	眞田英子 (3号館3階研究室) sanada@kdu.ac.jp 毎週金曜日 16:00~17:00 ※この時間以外でも対応しますが、実習等で不在のことがあるので、不在時はメールをお願いします。		

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	科目ガイダンス 小児の概念と小児看護の役割、倫理と子どもの権利 ①小児看護の概念と小児看護の役割 ②子どもの権利と小児看護における倫理 ③子どもの遊びと学び	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第1章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]子どもの権利、小児医療、小児看護、遊び、学び、児童憲章、児童福祉法、成育医療	講義 ○真田
2 (/)	子どもの成長・発達の概観(1) ①子どもの形態的な発達	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2～5章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]成長・発達の原則身体発育、発育指標、身体発育曲線、カウプ指数、ローレル指数	講義 ○真田
3 (/)	子どもの成長・発達の概観(2) ①子どもの機能的な発達(呼吸器・循環器・体温・血液・免疫系)	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2～5章を通読[復習]講義内容 [キーワード]肺サーファクタント、新生児循環、褐色脂肪細胞、免疫グロブリン、スキャモンの発育曲線	講義 ○真田
4 (/)	子どもの成長・発達の概観(3) ①子どもの機能的な発達(消化器・泌尿器・代謝・脳神経系・運動機能・感覚機能)	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2～5章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]胎便、溢乳、生理的体重減少、生理的黄疸、原始反射、粗大運動、微細運動	講義 ○真田
5 (/)	小児の成長・発達の概観(4) ①子どもの精神運動の発達(認知と言語、自我の発達と社会性)	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2～5章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]ポウルピアタッチメント理論、ピアジェ認知発達理論、エリクソン自我発達理論、喃語、アニミズム、遊びの発達、情緒の分化、発達評価	講義 ○真田
6 (/)	基本的な生活習慣の発達 ①小児各期における基本的な生活習慣の発達	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2～5章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]食事・排泄・睡眠・清潔・着脱、自立心	講義 ○真田
7 (/)	子どもの栄養 ①子どもにとっての栄養の意義 ②発達段階別の子どもの栄養の特徴 ③学童・思春期にあらわれやすい食生活の問題	[予習]小児看護学①小児看護学概論 第2～5章を通読 [復習]講義内容 [キーワード]食育、母乳栄養、人工栄養、離乳、食物アレルギー、アナフィラキシーショック、摂食障害	講義 ○真田

8 (/)	<p>子どもと家族を取り巻く社会</p> <p>①小児と家族の諸統計</p> <p>②家族の特徴とアセスメント</p> <p>③子どもと家族を取り巻く社会</p>	<p>[予習]小児看護学①小児看護学概論 第6・7章を 通読</p> <p>[復習]講義内容</p> <p>[キーワード]年齢階級別小児死因順位、少子高齢社 会、家族の構造的・機能的側面、家族アセスメント、 家族看護学、児童福祉法、母子保健法、 小児慢性特定疾病医療費助成制度、 予防接種、学校保健</p>	<p>講義</p> <p>○真田</p>
---------	---	---	----------------------